

ほけんたより

薬師寺小

2月

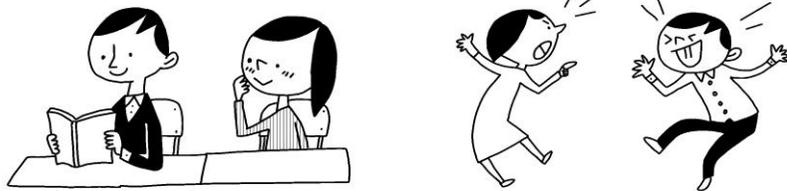
2020年になってからあっという間に1か月が経ちました。インフルエンザが流行っている中、新型コロナウイルスのニュースが自立っていますね。みなさんができることは、手洗い・うがい・消毒・マスク着用です。登校する前に健康観察をして登校しても大丈夫な健康状態か、お家の人と確かめましょう。

2月の保健目標

たいせつ
いのちを大切にしよう

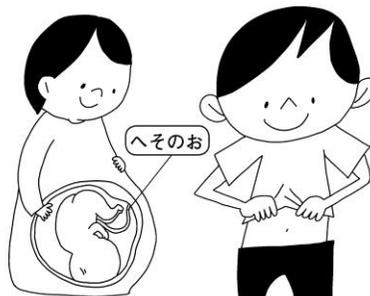
「体」が成長する中で変化する「心」

思春期は体が成長し変化するとともに、「心」も変化をする時期です。だれかを好きになって、勉強に手がつかなくなったり、今まで好きだったしゅみに気持ちが向かなくなったり、好きな子のことでなやんだりすることがあります。一方で好きな子に対して、ちょっかいを出したり、反発し合ったりしてしまうこともあります。この心の変化は、だれにでもある大人への成長の一步なのです。



「おへそ」の秘密

赤ちゃんが生まれてくるとき、おへそには50cmくらいのひものようなものがついています。それを「へそのお」といいます。私たちは、生まれるまでの間、お母さんのおなかの中で、へそのおを通じて、お母さんから栄養や酸素をもらって成長していたのです。



学校保健委員会

今年度は「薬小っ子のけがの現状」というテーマで職員、保護者、学校医、養護教諭、栄養士による研究協議をしました。保健委員会の児童が薬師寺小のけがの多い場所やけがの種類について調査し、発表しました。それをもとに、薬師寺小の子どもたちが大きなけがをしないようにするにはどうすればよいか話し合いをしました。



保健委員会が調べた結果

けがが多かった場所	けがが多い種類
1位 校庭	1位 すりきず
2位 教室	2位 だぼく
3位 体育館	3位 はれ

けがをしないようにするために考えたこと
 ☆まわりをしっかりとみて遊ぶ。
 ☆準備運動をしっかりとる。
 ☆教室はせまいから、ふざけたりしない。etc...



先生、保護者、学校医の協議結果

けがをしないようにするために考えたこと

- ・ルールの徹底。
- ・食事、睡眠、運動の3つの強化。
- ・遊ぶときの服装、ズボンの長さや紐の長さなど適切な判断。
- ・けがをしたら、すぐに友達や先生に伝達する。
- ・傷口は水道水できれいにあらう。
- ・室内遊びがふえているため、外に出て遊ぶ。 etc...

新型コロナウイルスに「ちゅうい」

人に感染症を引き起こすものはこれまで6種類が知られています。深刻な呼吸器疾患を引き起こすことがあるのは、重症急性呼吸器症候群コロナウイルスと中東呼吸器症候群コロナウイルスで、それ以外は、感染しても通常は風邪などの重度でない症状にとどまります。

感染しないようにするためには、他の感染症と同じように手洗い・うがい・消毒・マスク着用をしましょう。登校前にお子様の表情や体調をよく観察し、体温を測ってあげてください。体調がよくないときは、無理して登校せず、十分に休養し、病院に相談しましょう。

スクールカウンセラー一回の来校日

・3月3日(火)【最終日】

今年度最後の人見SCの来校日になります。

★ご希望の場合は、担任または養護教諭までご連絡ください。